

国際農業開発学特論演習 2 (2 単位)

担当者氏名 岩本純明・板垣啓四郎・高根務・杉原たまえ・山田隆一

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

国際農業開発学特論演習 1 に引き続き、国際農業開発に関する内外の研究論文を検索し、それぞれの研究テーマに関するいくつかの論文を詳細に検討すると共にそれぞれの情報をとりまとめ、体系づけて紹介発表する。討論を通して国際農業開発学のさまざまな研究について理解を深め、学術論文を批判的に読む力をつけ、修士論文研究の完成度の向上を図ることを目的とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

農業開発経済学

農業開発政策

地域農業開発

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の 内容と分量
1	研究論文の検索	(1～2回) 研究分野を絞り、当該分野における先行研究論文を検索・収集する。	毎回、あらかじめ決められた学術論文を批判的に読んだ上で参加する。
2	研究論文の検索		
3	研究論文の検討		
4	研究論文の検討		
5	研究論文の検討	(3～13回) 各回の演習で、取りあげる先行研究論文の内容・研究手法・結論をまとめて報告する。その際、各論文のメリットとデメリットを比較検討し、当該研究分野における貢献を理解し、ディスカッションを通して自らの修士論文研究の完成度の向上を図る。	
6	研究論文の検討		
7	研究論文の検討		
8	研究論文の検討		
9	研究論文の検討		
10	研究論文の検討		
11	研究論文の検討		
12	研究論文の検討		
13	研究論文の検討		
14	まとめとレポート	(14～15回) 先行研究の検討の結果をまとめ、自らの修士論文作成に役立てる。	
15	まとめとレポート		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

授業中に指定する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

授業中に指定する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

演習での報告内容および議論への貢献度で評価する。

◆オフィスアワー

質問等があれば随時担当教員にコンタクトすること。

◆その他受講上の注意事項

博士前期課程で社会科学を専修する1年次生の必修科目である。